

令和2年度 学校自己・関係者評価システムシート（私立栄東高等学校）

目指す学校像	建学の精神「人間是宝」、校訓「今日学べ」のもと、豊かな人間形成を図り、社会に寄与する人間の育成を積極的に推進する。また、生徒一人ひとりの充実した学校生活と進路希望実現を目指し、生徒、保護者の期待に応える進路指導の在り方を実践する。
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平素の授業を充実させ、意欲的に学習に取り組む姿勢を育むとともに、万全のサポート体制のもと、生徒全員の進路希望の実現に努める。 2. 横断的な学習を通して、問題発見力や課題解決力、論理的思考力を養い主体的な学習姿勢を育てる。 3. 部活動や学校行事等を通して、個性を尊重し合う心と、さまざまな問題に対応することのできる資質を育てる。 4. 本校の教育活動を生徒、保護者および、受験志願者、地域住民に対し、幅広く広報し、情報提供を行う。
------	--

*重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する)は複数設定可。

*番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

学校関係者	8名
-------	----

学校自己評価					
年度目標			年度評価		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況
1	効果的な授業を実施し、基礎学力の定着および応用力・論理的思考力の養成に努めている。 教員個々が自己研鑽を積み重ね、生徒の主体的な学習姿勢の育成に努めている。 多角的な進路指導体制のもと、個別指導を充実させる。 新教育課程に向けての精査や大学入学共通テストへ向けて対策を講じる。	<ul style="list-style-type: none"> 主体的な学習姿勢の高揚と学力の定着度合 教員の教科指導力 進路指導成果 大学進学実績 新教育課程の策定 大学入学共通テストの対応・対策 	<ul style="list-style-type: none"> 授業や継続学習及び主体的な学習の重要性の意識づけ 教員個々の研鑽 学習指導部会の実施 進路指導会議、進学講演会、進路ガイダンスの実施 二者、三者面談の実施 主体的・対話的かつ深い学びの実現 大学入学共通テストに必要な論理的思考力の養成 カリキュラムの見直し、教育目標を達成する 	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導の工夫、改善により、生徒の学習意欲及び主体的な学習姿勢をを向上させ、学力の定着が図れたか。 教科、学年、学校全体の指導体制が効果的に機能していたか。 進路指導が効果的に機能し、進学実績に結びついたか。 大学入学共通テストの対策が効果的になされたか。 	<p>コロナ禍ではあったが、早期にオンライン授業体制を構築し生徒の学習機会を確保できた。</p> <p>主体的な学習に対する試みはあったが改善が必要。 大学入試改革の中、共通テスト対策など新たな対策をすすめることができた。 第3学年、進路指導部を中心に生徒の進学指導に取り組む共通テスト初年度ではあったが成果を得た。</p>
2	土曜講座を通して問題発見力・課題解決力の養成に努め研究、発表等を行っている。 アクティブラーニングを通して、事前研究、グループ討議、発表等を実施している。 修学旅行や語学研修を通して、国際理解教育を推進している。	<ul style="list-style-type: none"> 各種プログラムの成果 生徒の意欲的な取り組み状況と成果 校外学習や修学旅行の事前研究や事後の発表等の取り組み状況 	<ul style="list-style-type: none"> 問題を意識させ、解決に至るプロセスを思考させる 生徒の豊かな発想を引き出すための助言指導 校外学習や修学旅行の事前研究や事後の発表等の計画の充実 学校全体で探究活動を推奨し、発信する機会を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> 魅力あるプログラムとなっていたか。 生徒が主体的かつ意欲的に取り組んだか。 校外学習や修学旅行のレポート内容が充実したものになり、語学研修が意義のあるものであったか。 	<p>土曜講座では活動に制限があるなか生徒と教員が様々な工夫をこらし探究活動を行った。</p> <p>高校1年生の新たなプログラムでは、社会人とのワークショップで協働性や問題解決力を実践を通して養うことができた。</p>
3	学校生活や特別活動を通して、健全な心身の育成、豊かな人間形成に努めている。 公共の場でのマナーや他者への思いやり、感謝の気持ちを育むための、継続的指導を徹底させる。	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事への取り組み状況 部活動参加状況 公共マナーの状況 	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭、体育祭等の学校行事の充実 部活動への参加奨励 生徒集会等における公共マナーの指導や講話による啓発 学年、HR指導の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事への取り組みが意欲的であったか。 部活動への参加が積極的であったか。 マナーを意識した節度ある行動がとれたか。 	<p>コロナ禍ではあるが、マ스ゲームやよさこいの伝統を守る活動とその成果をオンラインで公開できた。オンライン文化祭に向けた取り組みもあり、制限がある中でも積極的に行事に取り組んだ。</p>
4	HP、説明会を通じての本校の教育内容、教育活動等の外部発信およびSHIPメール配信での保護者向けの情報提供を適宜行っている。 積極的な募集広報活動を行い、説明会および相談会への動員、受験志願者の確保に努めた。	<ul style="list-style-type: none"> HPおよびSHIPの更新状況とその内容 SHIPメールの活用状況 学校説明会、進学相談会、募集広報活動の推進状況 	<ul style="list-style-type: none"> HPおよびSHIPの更新による学校情報の提供と掲載内容の充実 学校説明会や相談会等の積極的な募集広報活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 本校の教育内容、教育活動が、内外に十分周知、理解されたか。 SHIPの利用状況の増加がみられたか。 学校説明会や進学相談会への動員および評価が得られたか。 	<p>来校しての説明会が制限された中で、動画配信や入試時の感染症拡大防止対策を早期に打ち出したことなどにより例年と同様の受験生を確保することができた。</p> <p>オンライン保護者会やSHIPメールなど保護者向けに様々な情報を発信した。</p>

学校関係者評価	
書面での回答	
学校関係者からの意見・要望・評価	<p>コロナ禍でいち早くオンライン授業に取り組み学習環境の保持や生徒の感染拡大を最小限に抑えたことは社会的評価からも素晴らしい。コロナ禍でも学校や家庭での体制を整え学力の向上を目指すことができた。</p> <p>また、共通テストをはじめとする入試改革に対応し、成果をあげたことは素晴らしい。</p> <p>中下位生徒の一層の学力向上にも尽力し一人ひとりの支援も厚くしていければよい。</p>
	<p>活動が制限される中、工夫を凝らした活動を通して自ら考え問題を解決する力や他者を認めることを身に付け、成長を感じられた。この素養は今後の社会で必須となる。本校の特色のALがITを駆使し発展することを願う。</p> <p>ALのプレゼンを卒業生も聞く機会があるとよい。</p>
	<p>オンライン文化祭は、普段とは違う形で開催を成し得ようとする姿勢が素晴らしく思いが伝わった。よさこいやマ스ゲームの動画は貴重なものとなった。中学生と共に活動できることは中高一貫の利点で後輩の指導を通して自身の成長にも繋がる。</p>
	<p>オンライン説明会や感染防止対策を徹底した入試は受験生から好評であった。HPは改善やリニューアルが必要である。OBやOGへの広報活動も実施してほしい。家庭連絡や情報提供も適度に行われている。オンライン保護者会は保護者にとって安心でき教育方針が理解できた。</p>